第50回衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報掲載文原稿用紙(電子データ入稿用)

選挙区名 京都府第 6 区 候補者氏名 なかじま秀樹



零細企業の経営者兼作業員として、国会や政治活動の合間をぬって、現場に出て仕事もしております。 暑い日も寒い日も作業着で現場に出ることが出来る喜びも辛さもかみしめながら、日々を過ごしたい・・・ スーツを着て革靴を履いて、大上段にかまえる国会議員ではなく、作業着で皆様のそばに駆けつけ、日々の 暮らしのしんどさやちょっとした喜びを分かち合える国会議員を目指します!

国民のしんどさを一番理解し 寄りそうなかじま念録

失われた30年と言われ、それがいつまで続くのかわからない日本。 収入の約半分が「税金」と「社会保険料」として一人ひとりに大きく のしかかっています。

国が集めたお金は、何かあるとバラまかれます。

そもそも出来るだけ国民から集めずに、行財政改革で生み出した お金で、必要なところに手当てするべきです。

昭和の時代はがんばって働けば、未来は明るい、楽になると思えました。

今は働いても働いても、将来不安で先行き不安で心身ともに しんどくなってしまいます。

消費税を少しでも下げる、これ以上国民の皆様からお金を取らない、そのことに正面から向き合い、全力で取り組んでまいります。

働けば、たまには外食でも、旅行でもとささやかなご褒美も許されない今の時代に憤怒しているなかじま秀樹は、働けば「希望」がかない「夢」が持てる日本にするため、今以上に粉骨砕身、国に皆様の声を届けてまいります。

国民負担を増やさないために 「徹底した行政改革」と 「経済成長」「消費税減税」

日本の成長のために 少子化対策を 「**教育無償化の実現」**

成長する経済のために 「規制改革」 「構造改革」の推進

危機的な安全保障環境の 時代に対応するために 「防衛力の強化」

> 高齢者が安心して暮らすために 「人生100年時代に 対応した社会の実現」

順 位 ※ 受付者 ※

(※印の欄は記入しないでください。)